

発達障害や発達特性を持つ若年層を対象に

# 思春期編

ソーシャルスキルトレーニングVR  
社会に出る前に必要なコミュニケーションを効果的に習得

思春期には、日常のさまざまな場面でコミュニケーションのズレや誤解が起こりやすい傾向があります。

冗談の受け取り方

指摘されたときの反応

相手との距離感の調整



**SST-VR 思春期編では、  
“つまずきやすい場面”をVRでリアルに再現し、  
体験しながら学べるように設計されています。**

VRでの体験学習が  
可能にすること

VRでは、コミュニケーションのすれ違いが起きる瞬間を、  
自分自身の視点で安全に体験できるため、  
次のような学びが自然と身につきます。

どのような言動が誤解を生んでしまうのか

相手に伝わりやすい返し方・対応は何か

場面や相手に合わせた距離感・振る舞いの調整方法

VR体験を通じて  
実際の学校生活やアルバイト、  
社会経験を積む際に、  
同じつまずきを繰り返さないための  
“予防的な力”が  
育ちます。

＼ 思春期編 VR体験のポイント / • 思春期編の詳細は、裏面もあわせてご覧ください。

思春期特有のコミュニケーション  
課題への対応

実際によく起こる  
トラブルの予防

将来の就労に向けた  
土台づくり

FACEDUO思春期編VRは青年期の「今」と「これから」をつなぐトレーニングとして活用できるプログラムです。

## 「1スキル2テーマ」構造

学校場面(スクール編)と社会・就労場面(ジョブ編)の両方を扱い、  
1つのスキルを2つの場面で練習する  
“1スキル2テーマ構造でトレーニング。”

## STEP 1

## スクール編

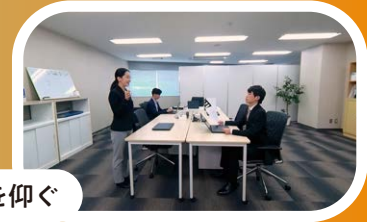
忘れ物をしたことを伝える



## STEP 2

## ジョブ編

ミス伝えて指示を仰ぐ



①学校での出来事 ②職場での出来事という2つの異なる場面で同じスキルを練習できるため、  
「学校では問題なかったのに職場ではうまくいかない」というギャップを事前に埋めることができます。

## 専門家監修コンテンツで質を担保。誰でも簡単に運営可能

### 個別支援から集団セッションなど、様々なシーンで活用可能

FACEDUOは、個別支援・集団支援の両方に対応可能なVRプログラムです。集団活動に不安を感じる発達障害の方でも、個別での実施が可能のため、導入がスムーズに行えます。



### 集客・定着・支援の質向上を実現するVRソリューション

VRという新しいツールを活用することで施設の差別化ポイントになり、利用希望者やご家族に「ここなら新しい支援が受けられる」という安心感に繋がる可能性があります。



### マニュアルやワークシートがあり、効果的な研修が可能

各コンテンツには進行ガイドが付属し、支援者のセリフ形式で記載されているため、専門知識がなくてもガイドを読むだけで進行可能。初めての方でも安心して導入でき、支援者の負担を軽減しながら質の高いプログラム運営を実現するプログラムです。



### 医療機関、自治体、学校など180施設以上の導入実績

思春期編だけでなく、日常生活編や仕事編など、幅広い生活場面を想定したSSTコンテンツを多数ご用意しています。さらに、感情の読み取りや共感が苦手な方に向けた「感情認知トレーニング」や、ひきこもり状態にある方のご家族を支援する「家族支援プログラム」など、140を超える多彩なプログラムからニーズに合わせて選択いただけます。利用者さま一人ひとりの課題や状態に合わせて、最適な支援を柔軟に提供できるラインナップとなっています。



FACEDUOについて詳しく知りたい方は公式サイトをご覧ください ▶ <https://www.faceduo.jp/>

プラン詳細・お申込みは  
こちらから



販売 Otsuka

開発・製造

JOLLY GOOD!

2026年3月作成  
FD2602007